

ミモザで祝う国際女性デー

ー3月度事業を開催ー

3月24日、ドライフラワー講師の岩井美樹氏を迎え、3月度事業「ミモザのリース手作り体験会」を開催しました。

3月8日の国際女性デーは、女性の権利とジェンダーの平等を促進するための行動を起こそうと呼びかけ、社会に向かって訴えていく記念日です。国連が制定してから今年で50周年を迎え、世界中で様々なイベントが開催されました。イタリアでは



美しいリースができました

この日に男性が女性にミモザの花を贈る習慣があるそうです。ミモザの花は春の訪れを告げるとともに女性の強さや優しさを象徴する花として、日本でも最近になって国際女性デーと共に注目されるようになってきました。

国際女性デーに思いをはせながら女性の権利と平等を象徴するミモザを、細かい作業に没頭しリースにすることができました。
 (副会長 中尾るみ子)

メンバーをより詳しく知る

ー3月度定例会を開催ー

3月18日、3月度定例会として、釣具の買取・販売業を行うアングラーズドリーム(株)の代表取締役 細木直氏によるメンバースピーチが行われました。



スピーチを行う細木氏

資料を用いながら、事業を始めたきっかけや事業内容などの説明のほか、2004年の設立当初から大手釣具全国チェーンにFC加盟したきっかけや、現在では加古川店のほかに兵庫県・大阪府内の4店舗の運営を行っていることについてなど、経営や業務の点から詳細に触れました。質疑応答ではフランチャイズ経営のロイヤリティや支店の営業を譲り受ける決断をしたポイントなど、切り込んだ質問にも丁寧に回答がありました。

参加者は11名

春の訪れを感じる

ー4月度定例会を開催ー

4月4日、4月度定例会としてゴルフコンペと花見例会が開催されました。



仁木家にて食事を楽しむ

先発のゴルフコンペ参加者8名は、六甲カントリー倶楽部にてゴルフを楽しみ、後発の花見組は三田プレミアムアウトレットで買い物を堪能したのち、ゴルフコンペの参加者と合流しました。

例会は小高い丘の上にある仁木家で行われ、イタリア料理を味わいながら懇親を深めました。乾杯の前にゴルフの成績発表も行われ、優勝した(有)エステートオクムラの



美しい夕焼けと共に

奥村洋一氏に大きな拍手が送られました。お酒好きの方はワインを片手に食事を楽しみ、部屋から見える美しい夕日に心癒されました。

参加者は13名

あなたも女性会に入会しませんか?

会員数：43名(令和7年4月1日現在)

年会費：12,000円

平成元年に創設された女性会は、女性経営者や職務上要職にある女性で組織されており、女性の資質向上と地域商工業の振興を図り、社会福祉の増進に寄与することを目的に活動しています。



多彩な内容のセミナー、研修会

講師を招いての講演会や、メンバー自身による事業所紹介など、多彩な内容でセミナーや研修会を実施しています。事業所紹介は、仲の良いメンバーでも意外と知らないことを詳しく聞くことができ、より仲を深められると好評です。また、昨年度も岡田康裕加古川市長との懇談会を開催し、女性ならではの目線で改善点などを要望しました。

毎年大盛況!靴下まつり

毎年11月恒例の「チャリティ靴下まつり」は、地場産業である靴下業界の振興を目的にチャリティ事業として始まりました。バザーと喫茶コーナーの売上は加古川市社会福祉協議会へ寄贈しています。市内外から多くの方が直売価格の靴下を求めて来場される、女性会メンバーも一丸となって実施するビッグイベントです。



親睦を深める事業

昨年度は12月に正月用しめ縄リースづくりや2月にトランポリン講座も開催されるなど、毎年様々なワークショップを開催しています。初めてでも優しく教えてもらえるので楽しく体験することができます。また例年夏には納涼会、秋から冬にかけて親睦バス旅行を開催し、会員相互の交流を図っております。写真は昨年4月のお花見の様子です。

♪ 女性会会員の方にお話を伺いました♪

千代田繊維工業(株) 長谷川郁子さん(2006年入会)

靴下まつりに出店業者として参加しており、当時の女性会会長から勧誘を受け入会しました。当初は女性経営者の方との付き合いもなく、華やかな世界で馴染めるか不安でしたが、気さくでバイタリティーのある方ばかりですぐに打ち解けることができました。勉強会やセミナーなどに気軽に参加でき、経営者ならではの悩みを解消できます。女性会は業種の壁、年齢の壁を越えて楽しい行事が盛り沢山です。女性会ならではの視点は、違った角度からの経営にも結び付き、勉強になり刺激ももらっています。ぜひ入会して一緒に学びましょう。

Sarasuvati・kyoka 肥塚恭子さん(2022年入会)

女性会の会員から声をかけていただき、地域で経営に携わる先輩経営者の方々から学ばせていただくと思い入会しました。積極的に食事会に参加し、加古川のことがよく分かるようになりました。靴下まつりの手伝いはとても楽しく、気さくな交流ができて良い思い出です。女性経営者ならではの心ばかりやバイタリティーあふれる凛とした姿勢はとても魅力的で、困ったときに助け合えることがとても心強いです。バス旅行やワークショップなどの月行事も楽しめるので、商工会議所をもっと活用したい方は、ぜひ女性会に参加してください。

ご紹介したものは活動のごく一部。その他にも様々な活動を行っています。

興味のある方は、女性会事務局までお問い合わせください。(TEL079-424-3355)